

鳥取応援プログラムについて

鳥取県の隠れた魅力の発掘・発信を行うとともに、鳥取県中部地震の風評被害による影響を排除するため、政府と観光業界が一丸となって観光需要を取り込むための施策を迅速に実施

	概要	実施主体	
国内旅客 誘客に 向けた 取組み	①「とっとりで待っとなります キャンペーン」	・鳥取県の魅力を発掘し、風評被害による影響を排除するため、新たに旅行会社がツアーを造成し、国内需要を喚起する支援を行う(1月～3月)	観光庁 自治体
	②旅行会社による 旅行商品販売促進支援	・旅行業協会(JATA、ANTA)への鳥取県を含む旅行商品造成の働きかけ	旅行会社 各社 観光庁
	③地域資源を活用した 観光地魅力創造事業 による支援	・倉吉市において、白壁土蔵群の伝統的な町並とポップカルチャーの組合せによる旅行商品の造成や、Webサイト等による情報発信等に対して支援中	観光庁
	④メディア招請	・鳥取の観光地が元気に頑張っている姿を取材・発信してもらうため、TVや雑誌などのメディアを鳥取に招請する	観光庁
海外旅客 誘客に 向けた 取組み	①広域観光周遊ルート 形成促進事業による支援	・広域観光周遊ルート「縁(えん)の道～山陰～」を紹介するガイドマップ及びパンフレットを多言語で作成(11月～3月)	観光庁
	②日本政府観光局(JNTO)に よる訪日プロモーション	・SNSやWeb等による海外への情報発信 ・台湾人気歌手のミュージックビデオおよびショートムービーの製作(11月～12月) ・中国市場を中心とした旅行博・イベントにおいて鳥取の観光情報を発信予定(12月～3月)	観光庁
	③ビジット・ジャパン 地方連携事業による支援	・山陰インバウンド機構等と連携し、韓国の旅行会社及びメディア(旅行雑誌社・ブロガー)5社6名を、鳥取県(鳥取市、大山町、境港市)等へ招請(11月11日～15日)	観光庁
	④宿泊施設、公共交通サービス、 外国人観光案内所等に対する インバウンド受入環境整備支援	・従前の取組みに加え、第2次補正予算を活用した重点支援を実施予定	観光庁